

## 地球惑星科学研究分野

地球惑星科学研究分野は、他の研究分野と異なり単一の研究会からなる研究分野であるが、惑星科学分野や地球化学分野などの研究者も含め 100 名に近い会員を有している。その結果、放射光を用いた地球惑星科学研究の一大拠点になっている。

研究会の活動としては、日常的にはメールによる情報交換・科学的議論であり、このような日常的活動の上に年 1 回の研究報告会を行っている。このような活動を通じて、世界的な研究成果も次々と上げている。

分野をまがる活動としては、年に 1 度の研究報告会は高压構造科学研究会との共催として行い、幅広い立場から研究を進展させていることは評価に値する。合同研究会ということで、最新の研究成果、最新技術、BL の現状・整備計画、将来研究の方向性等に関する報告通して、SPring-8 で展開されるべき地球惑星科学の方向性を見定めている。

以上に述べたように、地球惑星科学研究分野は、極めて順調な展開を見せているが、唯一改善して欲しい点を述べるならば、このような活発な研究会活動を広く知らせるために、是非、独自のホームページを立ち上げて欲しいと思っている。それにより、SPring-8 利用者懇談会における地球惑星科学研究分野の存在感は、非常に増すものと思う。